

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年03月25日

計画の名称	川崎市宅地耐震化推進事業（Ⅲ期）（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	川崎市													
計画の目標	首都圏直下型地震等に備えるため、大規模盛土造成地の経過観察を行い、滑動崩落を示唆する変状の有無を把握するとともに、必要に応じて第二次スクリーニング調査を実施し、宅地の耐震化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		15	A	15	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）		（R7末）
1	大規模盛土造成地の経過観察に関する実施結果の公表			
	経過観察の実施結果を公表した箇所数 （公表箇所数）／（経過観察実施箇所数）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	川崎市	直接	川崎市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の変動予測 調査(約3.5ha)	川崎市	■	■	■	■	■	15	－	
											小計						15		
											合計						15		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	2	2	2	1	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	2	2	2	1	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	2	2	2	1	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					